『都市の経済学』　レジュメ ＮＯ１　　担当：宅間文夫

０．ガイダンス

０－１　講義概要

都市には人口や資本が集中し，さまざまな生産や消費の経済活動が行われています．このため，都市の経済学で扱う内容は多岐にわたりますが，本講義では「都市集積はどうして起きるのか？」「都市の土地利用がどのように決まるのか？」「土地利用規制は必要なのか？」「通勤時などの交通混雑は解決できるのか？」などの不動産学部に関係が深い事項を経済学で考えていきます．何か難しそうに思えますが，図や表をたくさん使って直観的に分かりやすい説明を行います．なお，図や表で説明できない部分に関して，数式による説明を避けることができないところがありますが，そのようなところも簡潔で直観的に理解できるように説明を行います．

具体的な講義は以下の内容を予定してしますが，講義の進行状況などを勘案して，変更する可能性があります．また，都市の経済学はミクロ経済学の応用分野ですので，**ミクロ経済学（不動産のためのミクロ経済基礎，不動産のための応用経済）を理解しているものとして講義を行います**（単位修得していない，あるいは内容を忘れてしまった学生は各自復習して下さい）．

なお，原則として「不動産のためのミクロ経済基礎」「不動産のための応用経済」の単位修得，および「土地と住宅の経済学」「地域の経済学」の履修登録・受講を履修条件とする．

０－２　講義内容

以下のような内容を予定していますが，講義の進み具合により変更･追加するのであまりあてにしないでください．

- ガイダンス：講義内容，運営方針および成績評価の説明など．
- 都市はどうして存在するのか（１）
- 都市はどうして存在するのか（２）
- 家計の土地サービス消費の分析（１）
- 家計の土地サービス消費の分析（２）
- 所得補助政策と家賃補助政策の分析
- 土地利用構造の分析（１）
- 土地利用構造の分析（２）
- 土地利用構造の分析（３）
- 土地利用用途規制の分析（１）
- 土地利用用途規制の分析（２）
- 土地利用用途規制の分析（３）
- 都市交通の経済分析（１）
- 都市交通の経済分析（２）
- 期末試験

０－３　教科書と参考文献

特定の教科書は使わずに，レジュメを用いて講義を行う．参考文献は，以下を挙げておく．他の参考文献について知りたい場合は，担当教員に質問してほしい．

- 佐々木公明・文世一，「都市経済学の基礎」，有斐閣アルマ，2000.
- 中村良平・田渕隆俊，「都市と地域の経済学」，有斐閣アルマ，1996.
- スティグリッツ，「ミクロ経済学 第２版」，東洋経済新報社，2000.

０－４　成績評価の方法

単位をとるには，以下の２通りの方法がある．**2回もチャンスがあるので，追試・再試はしない．**

Ａ．こつこつコース：毎回の講義で実施する小テストによる平常点評価

毎回の講義の最後に，講義内容の復習を兼ねて小テストを行う．12,3 回の小テストの**得点率の平均が 60％以上であれば合格**．例えば，得点率の平均が 76％であれば，最終成績は 76 点（Ｂ）．小テストは講義の最後に回収する．

注）**出席しただけでは点にならない**．まじめに講義を聞いてそれなりに解けないとだめ．例えば，90 分話を聞かずに，名前だけ書いて小テストを出しても 0 点．

Ｂ．通常コース：期末試験による評価

期末試験を受験し，**100 点満点中 60 点以上**の成績を収めれば合格．

注）講義をまじめに受けて，小テストを提出し，なおかつ期末試験を受験してもよい．その場合は，AコースとBコースの点数のよい方を最終成績とする．

０－５　注意事項

- 遅刻・講義中の私語は厳禁．周囲の学生に迷惑．ひどい場合は減点する．出席して遅刻・私語をした場合，出席しない場合よりも成績評価が低くなるので注意．
- 小テストは最終成績に反映されるので，カンニング等の不正行為は厳禁．不正行為をした場合，この科目の最終評価を不合格とする．**教室が手狭で不可能な場合を除き，期末試験同様，1つおきに着席すること．**
- 講義用レジュメは以下の web ページからダウンロード・印刷して，各自で用意すること．自宅にパソコンがない学生は，メディアセンターを利用すること．**こちらでは印刷・配布はしない．**

URL：http://ueco.s206.xrea.com/pukiwiki/

2006/09/25

『都市の経済学』レジュメ NO1　　担当:宅間文夫

学部・学科名	学籍番号※	氏　名※

※：*学籍番号及び氏名が未記入のものは採点しないので，注意すること.*

【小テスト】

今回は初回なのでサービス問題．毎回こんなに簡単とは限らないが，講義をまじめに聞いて，少し考えれば解ける問題を出題する．**くれぐれも，相談･カンニングをしないように！**

地域開発論を履修しているナカタ君とオノ君の出席状況・小テストの成績が以下の表１のようになっている.

表１　ナカタ君とオノ君の成績ファイル

	第１回（満点：4 点）	第２回（満点：15 点）	第３回（満点：10 点）
ナカタ君	4 点	0 点（欠席）	8 点
オノ君	2 点	15 点	1 点（寝てた）

（問１）ナカタ君とオノ君の小テストの合計得点，得点率の平均を計算して，以下の表を埋めなさい.

	合計得点	３回の得点率の平均
ナカタ君		
オノ君		

（問２）講義が３回で終了すると仮定すると，平常点評価で合格するのは誰か？

答　【　　】君

地域開発論を履修したナカムラ君とスズキ君，ミヤモト君の平常点および期末試験の成績は以下の表２のようになった.

表２　ナカムラ君とスズキ君の成績ファイル

	平常点	期末試験
ナカムラ君	58 点	80 点
スズキ君	74 点	受験せず
ミヤモト君	67 点	54 点

（問３）３人の最終成績はどのようになるか，以下の表を埋めなさい.

	最終成績
ナカムラ君	
スズキ君	
ミヤモト君	

（問４）「地域開発論の成績のつけ方だと，平常点で合格しないと，小テストをがんばった分が無駄になるから，平常点と期末試験を平均してほしい.」という意見が多い．表２の例で，ナカムラ君の最終成績を，“**平常点と期末試験の点数の平均**”とした場合，最終成績は何点になるか.

答　【　　】点